



2022-23 RID2730

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



トルコ・シリア地震被災地での
ロータリーの対応

2022-2023年度

ガバナー月信

【今月の見どころ】

- ★ガバナーメッセージ
- ★ガバナー公式訪問報告
- ★国際ロータリー2023～2024国際協議会報告
- ★クラブ活動報告 etc

3月は水と衛生月間です！

Rotary
第2730地区



山ノ内文治ガバナー事務所

〒885-0072 宮崎県都城市上町8-9 メインホテル4F
TEL 0986-36-6130 FAX 0986-36-6131
E-mail yamanouchi2730@alphanet.jp

国際ロータリー第2730地区
ガバナー月信 3月号

Contents

目次

- 1P ガバナーメッセージ
- 2P ガバナー公式訪問報告
- 6P 国際ロータリー2023～2024国際協議会報告
- 8P クラブ活動報告
- 10P ハイライトよねやま
- 12P 1月の寄付金傾向
- 13P 会員数動向

ロータリーとは
基本理念

奉仕の理想

『Ideal of Service』

第一標語

超我の奉仕

『Service above Self』

第二標語

最もよく奉仕する者、
最も多く報いられる

『One profits most who serves best』

4つのテスト The Four-Way Test

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

<表紙画像について>

2月6日にトルコとシリアを襲った壊滅的な地震では、数万人の死者が出ており、何千もの家屋や建造物が倒壊し、冬の寒さの中で大勢の人が住む場所を失っています。このような悲惨な状況を受け、世界中のロータリー会員が直ちに支援に乗り出しています。ジェニファー・ジョーンズRI会長は、被災地と連絡を取りあって対応を開始し、被災地のガバナーが災害救援補助金を申請するよう、またロータリーによる支援を広げるために現地での救援活動について情報を提供するよう呼びかけました。



ガバナーメッセージ

2022-2023年度 国際ロータリー第2730地区

ガバナー **山ノ内文治**

Yamanouchi Fumiharu (鹿児島ロータリークラブ)

「イマジンロータリー」

RID2730ロータリアンの皆様こんにちは。

水と聞くと我が業に結びつきます。当社は上下水道の制御を手掛けており、日夜そのインフラに関わり監視を続けております。ロータリーでは、地域社会における安全な水の公平な提供、衛生設備や衛生状況の改善、持続可能な水設備(電気設備)と衛生設備の設置、資金調達、維持管理を地域住民が行なっていくための能力向上や、安全な水と衛生の重要性について認識を高めるためのプログラム支援、その仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間と指定されています。

私共の会社では、母国にて大いに電気技術を発揮してもらうべく、若い外国人を採用し、仕事をしてもらっています。その一人、ネパール国ラリトプル(人口50万人 工芸の町)出身のバスネット・ビベック(22歳)は、当社のシステム開発部開発課に2022年4月に入社。まだ一年足らずの若者ですが、クラウド技術による水道設備の監視システム、AI(人工知能)を使用した画像解析での水位測定等、真剣に取り組んでいます。将来は母国ネパールで、その技術を広めていきたいと日々頑張っております。彼に対して、ロータリーには特別月間があり、国際的な支援の大切さや持続可能な技術の開発等を伝えており、私共は、ネパールでの水道設備建設の指導的役割を通じて地域貢献し、日本とネパールの懸け橋になる人材を育成していかなければならないと思っています。その将来を楽しみにしているところです。ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献していきます。

当月は世界ローターアクト週間です。1993年RI理事会はRA創立25周年を記念して3月13日を含む一週間を「世界ローターアクト週間」として祝うことを奨励しています。

ロータリークラブは地元との共同プロジェクトや親睦活動に参加するよう呼びかけています。若いロータリアンからは若いエネルギーや新しいアイデア・労力を得ることができ、また逆に若いロータリアンは深い知識や経験を学ぶことができる。このことを基にクラブ活性化を推進していきましょう。

ガバナー公式訪問

・鹿児島市内Aグループ

鹿児島南ロータリークラブ

公式訪問日 | 9月14日

同行者 上野欣一ガバナー補佐(鹿児島東RC)
宮内秀人ガバナー補佐(鹿児島北RC)
有川達也会員(鹿児島RC) 平山義夫会員(鹿児島RC)

懇談会はクラブスローガンと活動方針、特に今年度チーム体制で取組む各委員会活動、特色ある内容等をご報告しました。問題点提起等に対する意見交換は、会長、幹事、エレクトが各役割を担えるよう進行上のご配慮を感じるものでした。今後、ガバナーの明快な解説・ご指導をクラブ理事会の審議にも参考にしながら、本クラブの運営、取組・行動に繋がりたいと考えます。

また、ガバナーのアドレス、メッセージは、RIテーマ、地区スローガンの一連の方針等のご説明により、本クラブのスローガン、活動方針について、よりクリアに会員に伝わったのではと思います。ありがとうございました。

クラブの強みと弱み。和やかな雰囲気づくりを大切にしながら、今後のクラブの成長に活かします。



鹿児島西ロータリークラブ

公式訪問日 | 11月2日

同行者 上野欣一ガバナー補佐(鹿児島東RC)
水淵大作会員(鹿児島RC)

上半期の大詰めに、RI2730地区ガバナー山ノ内文治様、同地区幹事水淵大作様、同地区ガバナー補佐上野欣一様3名を会員一同盛大にお迎えした。鹿児島西クラブの沿革、60周年記念式典案内、DEI委員会設立に至る経緯、さらに例会終了後のクラブフォーラムでは担当理事より会員増強・奉仕活動について報告を行った。ガバナーからは会員増強について、とくに勧誘は1ON1で真摯に対応することを伺い増強への認識を新たにしました。



鹿児島城西ロータリークラブ

公式訪問日 | 9月13日

同行者 上野欣一ガバナー補佐(鹿児島東RC)
石岡美奈子会員(鹿児島RC)

本年度は国際ロータリーとしての初の女性会長とRIテーマの「イマジンロータリー」「想像して下さい。私たちがベストを尽くせる世界を」について山ノ内ガバナーからお話を伺った中で、やはり地区のテーマでもある「多様性のあるロータリークラブの実現」その中でDEI(多様性・公平さ・包括性)の話がとても新鮮であった。これからの社会生活の中でも必要となる考え方の1つだと思う。



鹿児島サザンウインドロータリークラブ

公式訪問日 | 10月20日

同行者 上野欣一ガバナー補佐(鹿児島東RC)
吉永 浩会員(鹿児島RC)

山ノ内ガバナー、上野ガバナー補佐、吉永様(鹿児島RC)をお迎えして、ガバナー公式訪問例会が開催されました。例会に先立ち、会長、会長エレクト、幹事との懇談会が開催され、クラブの現状と課題等についてお伝えし、ガバナーからは数々のご指導、ご助言をいただきました。その中で、「地区補助金を積極的に活用してほしい」とのお話があり、当クラブは直近の3年間地区補助金を活用していなことから、次年度は補助金を活用した事業を実施するよう会長エレクト、幹事と話し合うことといたしました。



鹿児島東ロータリークラブ

公式訪問日 | 10月27日

同行者 上野欣一ガバナー補佐(鹿児島東RC)
谷内大輔会員(鹿児島RC)

山ノ内文治ガバナーをお迎えして、公式訪問例会を行いました。

例会前の懇談会では、私たち鹿児島東RCの取り組んでいる奉仕活動等についてご説明させていただき、「ポリオ根絶チャリティ ウォーキング&ランニング大会」開催をはじめ、今年度のクラブ活動に対して大変良い評価をいただきました。毎年活用させていただいている地区補助金につきましても、次年度以降もどんどん活用するようアドバイスをいただきました。クラブフォーラムの中では会員増強の具体的な方法についても言及があり、非常に参考になりました。今後、女性会員をはじめ会員増強に力を入れていきたいと思っております。公式訪問ありがとうございました。



鹿児島令和ロータリークラブ

公式訪問日 | 9月12日

同行者 上野欣一ガバナー補佐(鹿児島東RC)
前田 聡司会員(鹿児島RC)

懇談会は大変和やかな雰囲気の中始まり、クラブの運営のありかたと未来に向けたビジョンについてご教授頂き、ガバナーアドレスにおいてRI・地区のテーマを会員に対して分かりやすく丁寧に説明を頂きました。クラブフォーラムでは、活発な意見交換もでき、地区補助金事業についてもご教授頂きました。

ガバナーからご指導頂いた内容をよく理解し共有し、計画・実行出来るように取り組んでいきたいと思えます。



ガバナー公式訪問

・鹿児島市内Bグループ

鹿児島ロータリークラブ

公式訪問日 | 11月18日

同行者 宮内秀人ガバナー補佐(鹿児島北RC)
水淵大作 会員(鹿児島RC)

ガバナー公式訪問は、山ノ内ガバナーの出身クラブである鹿児島ロータリークラブが最後でした。通常の公式訪問はクラブの活動報告をもとにガバナーからアドバイスをいただくことになるのですが、ガバナーは鹿児島クラブのことはわかってらっしゃるので、今回は全クラブ訪問達成のミニ慰労会、そして付き添って訪問していただいた3名の方に他クラブへの訪問で感じたことなどを報告していただきました。例会の在り方などそれぞれのクラブの特徴を知る良い機会となりました。



鹿児島東南ロータリークラブ

公式訪問日 | 10月25日

同行者 宮内秀人ガバナー補佐(鹿児島北RC)
春田滋 会員(鹿児島RC) 三角悦久 会員(鹿児島RC)

10月25日公式訪問が開催されました。

山ノ内ガバナー年度に入ってから当クラブへの入会が5名あったこと、地区補助金事業『島津家と薩摩藩』開催の報告等を、和やかな雰囲気で行うことができました。

ガバナーの趣味の刀収集や火縄銃のお話等もしていただきました。最初は緊張しっぱなしでしたが、山ノ内ガバナー及び同行者の皆様と語らうことができ楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。



鹿児島中央ロータリークラブ

公式訪問日 | 10月24日

同行者 宮内秀人ガバナー補佐(鹿児島北RC)
谷口学会員(鹿児島RC)

10月24日(月)に山ノ内文治ガバナーと宮内秀人ガバナー補佐、鹿児島ロータリークラブの谷口学様をお迎えしました。例会前の懇談会では、山ノ内ガバナーのとても気さくなお人柄に触れることができました。当クラブは鹿児島ロータリークラブをスポンサークラブとして46年前にできたクラブであります。今年度は親クラブから輩出されたガバナーということで、我々も親しみを込めて大歓迎いたしました。また山ノ内ガバナーからは様々な面からご指導をいただきました。宮内ガバナー補佐からもお褒めの言葉を何回もいただき大変嬉しく思っております。クラブフォーラムでは、高岡副会長と梶副幹事による報告がありました。お二人とも素晴らしい発表でありました。イメージロータリー！の国際ロータリーのテーマもと70周年を迎えた第2730地区は、山ノ内文治ガバナー年度でさらに団結して、奉仕の理念を追求していくということが感じられる公式訪問でした。ありがとうございました。



鹿児島北ロータリークラブ

公式訪問日 | 9月15日

同行者 宮内秀人ガバナー補佐(鹿児島北RC)
前田聡司会員(鹿児島RC) 有川達也会員(鹿児島RC)

山ノ内ガバナーをお迎えして懇談会は和やかな雰囲気の中、クラブの現状や悩みを相談させて頂きました。親身にご回答を頂き、会員増強については今のところ数字には表れていませんがお陰様で候補者が数名得られました。増強委員長を中心に目標を達成したいと思います。

ガバナーアドレスも頂き、RIのテーマ「イメージロータリー」地区のスローガンである「知力を高め 未来に繋げ 多様性のあるロータリーの実現に」ということを会員一同理解し改めて教えられたことでした。クラブフォーラムにおいても確かにアドバイスして頂いたことに感謝申し上げ、これからもガバナーに於かれましてはご健康に注意されご活躍されることを祈念して御礼申し上げます。



鹿児島西南ロータリークラブ

公式訪問日 | 10月26日

同行者 宮内秀人ガバナー補佐(鹿児島北RC)
平山義夫(鹿児島RC)

独自に実施している様々なプロジェクトを評価していただいたうえで、少人数の当クラブでも、それらの活動を更に拡大していく上でのヒントを、多くいただきました。

今回いただいたご意見は、年度を超えて活用させていただきますと思います。



鹿児島大学アカデミーロータリークラブ

公式訪問日 | 10月21日

同行者 宮内秀人ガバナー補佐(鹿児島北RC)
石岡美奈子会員(鹿児島RC)

山ノ内ガバナーが掲げられた2022-23年度の地区スローガンは「知力を高め 未来につなげ 多様性のあるロータリークラブの実現に」であり、これは我々のクラブが目指すべき目標を的確に示されていると感じました。何故ならば、当クラブは大学関係者と学外の方々から構成されるきわめて「多様性」に富んだクラブであるからです。是非、このガバナーのお考えを胸に、様々な奉仕活動を展開出来ればと考えております。



国際ロータリー2023～24年度国際協議会報告

ガバナーエレクト 池ノ上 克



国際ロータリー2023～24年度国際協議会は1月8日から12日にかけて、アメリカフロリダ州のオーランドで開催されました(図1)。世界各地のガバナーエレクトとパートナーの研修を主な目的とした協議会でしたが、世界各国から、国際ロータリーの理事、役員や研修リーダーなども含めて、約2000人が集まる大集会でした。

登録とオリエンテーションが8日の午後から始まり、夕方には歓迎の前夜祭が行われました。スコットランド出身のゴードン マッキナリ2023～24年度国際ロータリー会長が、お国のバグパイプの演奏と共にホテル前庭の会場に現れ、歓迎のスピーチをされた後、夜遅くまで野外でのパーティが続きました。

協議会の全体は表に示したような構成で行われ、参加者は2000人規模の大会議場と10数人規模に分かれた分科会場を行ったり来たりしながら研修を受けました。

翌日10日の午前9時から、開会本会議が大会議場で行われ、ゴードン マッキナリ会長の講演がありました。講演の中で新会長は2023～24年度の国際ロータリーのテーマは「Create Hope In The World:世界に希望を生み出そう」。であると宣言され、1時間にわたって熱く語られました。ウクライナ危機や世界各地に起こっている自然災害、また新型コロナウイルスの猛威など様々な困難に直面している今、必要なのは「Hope:希望」でありそれは「平和」という土壌の中に根をはって育つものであると強調されました。加えて、危機に直面したあらゆる場面で人々の豊かなメ

ンタルヘルスが極めて重要であり、これは複雑化した先端的な現代社会でも同様であるといった主旨の講演でした。

その後12日の夕方まで表に示したように、参加者が一堂に会して聞かれる本会議が7回、その間に研修リーダーのガイドの下で、10数人前後の少グループに分かれてディスカッションを中心に行われる分科会が9回続きました。

そして最後の12日は夕方から「Forward Together:共に前進する」を合言葉に閉会レセプションが夜遅くまで行われ、すっかり打ち解けた仲間たちと名残を惜しみながら国際協議会は終了しました。

全体を通して、私の記憶に留まったキーワードは希望、平和、メンタルヘルス、情報、変化するロータリー、共に進もう、ロータリーの中核的価値観等でした。



国際ロータリー2023~24年度国際協議会
ローゼン シングル クリーク ホテル(Rosen Shingle Creek Hotel)
オーランド、フロリダ州 (Orlando, Florida)
2023年1月8日-12日



ゴードン マッキナリRI会長、スコットランド
(Gordon R. McInally, Scotland)

図1



開会本会議 Better Together 共に高めあう
分科会1 Our Journey Together 私たちの旅路
第2本会議 Supporting Our Clubs クラブへのサポート
分科会2 The Member Experience 会員としての経験
第3 (1月10日) 本会議 (Strengthening Communities コミュニティを強化する
分科会3 The Impact of Our Service 奉仕のインパクト
第4本会議 Transforming Our World 世界を変える
分科会4 The Value of The Partnerships パートナーシップの力
第5本会議 (1月11日) Flourishing Together 共に成功する
分科会5 Regional Support From CDS CDSからの地域支援
第6回本会議 Embracing Our Future 未来を受け入れる
分科会6 Diversity, Equity, and Inclusion In Your District
地区における多様性、公平さ、インクルージョン
第7本会議 (1月12日) Sharing The Value Of The Rotary ロータリーの価値を共有する
第7分科会 We Are Rotary 私たちはロータリー
第8分科会 Leading Change 変化を導く
第9分科会 The Year Ahead 次年度に向けて
Forward Together
閉会レセプション 共に前進する

表

クラブ活動報告

鹿児島南ロータリークラブ

講演会・シンポジウム

「子どもたちの未来のために 私たちが今日からできること」

鹿児島南ロータリークラブは、2010年より児童虐待防止活動に取り組んでいます。

新型コロナウイルスの影響で、2020年度、2021年度の2年度は、会場での講演などが開催できませんでしたが、今年度は、3年ぶりに講演会・シンポジウムを2022年11月26日、かごしま県民交流センターにて開催することができました。また、当日は、当クラブと共催の鹿児島北ロータリークラブ会員に対してZoom配信も併せて行いました。

シンポジウムのテーマは、「子どもたちの未来のために、私たちが今日からできること」として、マルトリートメントという概念について広く知ってもらうこと、また、その防止のために、私たちに何ができるのか、ということを中心に企画しました。

基調講演は、助産師・思春期保健相談士の内田美智子先生から、「いのちをいただいて、つないでいくこと」というテーマでご講演いただきました。

内田先生は、助産師の仕事や学校での講演を通して思春期の子どもたちとふれあい、単なる知識では充分ではなく、「食」の大切さに思い至ったとのことでした。温かい食事を作ってくれる大人がいることの大切さを話され、子どもたちに、「あなたのことが何を差し置いても大事」だと伝えられていますか？という問いかけもありました。

また、助産師として立ち会った出産のエピソードが紹介されました。感動的なエピソードがあり、涙をぬぐう受講者の方もいらっしゃいました。すばらしい基調講演だったと思います。

その後、シンポジストである鹿児島国際大学福祉社会学部教授の松元泰英教授から、「マルトリートメント」についてお話しいただきました。明確な児童虐待ではないものの、不適切な子育てを指すこの「マルトリートメント」という言葉は、徐々にマスコミでも取り扱われていますが、現時点の認知度は充分ではないと感じています。

実際に、シンポジウムの参加者向けのアンケートでは、約7割の方が、「今回初めてマルトリートメントという言葉と内容を知った」と回答されており、認知度の低さを確認しました。

松元教授のお話しでは、直接的な虐待ではないマルトリートメントでも、子どもの脳に深刻な影響があること、また、身体的な虐待ではなく、子どもの前で激しい夫婦喧嘩をすることもマルトリートメントであること、兄弟と比較することなどの言葉かけは、口調は激しくなくても、子供に与える影響は大きいことなどが紹介されました。親としてとても反省させられる内容でした。

シンポジウム後、受講された方からは、「とてもよかった」「感動した」といった感想をいただきました。アンケートも、好評なご意見を多くいただきました。

私たちも、非常にいいシンポジウムだったと実感できただけに、実際の子育て世代の方に、もっと見ていただきたいかかったと強く感じました。

今後の広報手段、集客についての課題を、次年度に引き継いでいきたいと思えます。

鹿児島南ロータリークラブ 社会奉仕委員長 直井 圭介



クラブ活動報告

鹿児島東ロータリークラブ

鹿児島市すこやか子育て交流館「りぼんかん」へ絵本贈呈

当クラブの社会貢献事業として、2022年12月20日、鹿児島市すこやか子育て交流館「りぼんかん」へ絵本の贈呈をいたしました。

りぼんかんは子育てに関わる方や妊娠中から小学校3年生までの子供・家族が気軽に集い相互に交流する場として利用できる施設です。

施設内にある「おはなしの森」文庫に子どもたちに喜んでもらえるような大型絵本などを贈りました。

今後も社会貢献活動に励んでまいりたいと存じますので今後ともご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

鹿児島東ロータリークラブ 幹事 原田 祐子



小林ロータリークラブ 例会場変更のお知らせ

当クラブ例会場が、下記の通りに3月1日より変更になりますのでお知らせいたします。

新例会場：小林八幡原市民活動センター
所在地：〒886-0003 宮崎県小林市堤108-1
電話：0984-27-3177

枕崎ロータリークラブ 例会場変更のお知らせ

当クラブの例会場が2月より下記の通り変更になりましたのでお知らせ致します。尚、例会曜日、時間に変更はございません。何卒、宜しくお願い致します。

新例会場：花渡川ビアハウス(薩摩酒造 明治蔵 敷地内)
所在地：〒898-0025 枕崎市立神本町26
電話：0993-72-4741



1. マレーシア米山学友会が次世代教育支援

1月12日、マレーシア米山学友会会長の黄麗容さん(2001-04/横浜泉RC)、会計担当の張美玲さん(1996-98/駒ヶ根RC)がペナン中華女子高等学校を訪れ、2つのパソコンセット(CPU+モニター)と2台のモニターを寄贈しました。

IT専門の学級を持つ同校は、授業に使用しているパソコンの老朽化による性能不足で、授業が成り立たない上に、買い替える予算も足りていない、という問題を抱えていました。その現状を耳にした同学友会は、「社会貢献のための次世代教育」の一環として支援を申し出、買い替えが必要なパソコンの一部を寄贈することで、新たな教育環境整備の助けとなりました。



ペナン中国女子高等学校校長(左)へ寄贈

黄麗容会長は、「私たちが米山に支えていただいたことと同様に、私たちも次の世代のために力になることができました」と、その喜びを伝えてくれました。なお、同学友会は、3月5日に年次総会を開催予定です。

2. 寄付金速報 — 2023年は緩やかにスタート —

前年同期比

+ 5.8%

普 - 1.5% 特 + 9.8%

1月末までの寄付金は前年同期と比べて5.8%増(普通寄付金:1.5%減、特別寄付金:9.8%増)、約5,900万円の増加となりました。単月寄付はやや伸

び悩んだものの、寄付累計額では2016年度以降で最高額のまま、好調に推移しています。ロータリアンの皆さまに厚く御礼申し上げます。例年1月は、普通寄付金(クラブで決定した金額×会員数分をお送りいただく定期寄付)の下期分の納入が主となります。引き続き皆さまのご協力を賜りますようお願いいたします。

3. 学友マイ・ストーリー 第3弾公開

米山記念奨学会では、公式のYouTubeチャンネルにて、当事業に関する動画を順次更新しています。

今回新たに、京都精華大学の前学長で、京都北RC会員でもある米山学友、ウズビ・サコさん(1992-93/京都北RC)にフォーカスした「学友マイ・ストーリー3」を公開しました。米山奨学生時代のカウンセラーとの思い出や、自身のロータリアンとしての考え、そして現在の活動などについて密着しています。サコさんがインタビューで何を語ったのか、ぜひご覧ください。

引き続きYouTubeを活用し、例会やセミナーなどで、米山奨学事業について皆さまに手軽にお届けできるよう努めてまいります。また、ご希望があれば、動画ファイルをお送りすることも可能です。希望の方は当会の広報担当までご連絡ください。



4. 「心も美化する」チャリティー奉仕リレー第3弾



第3回米山学友による世界大会「再会 in 関東」に向けた、関東10地区学友会による“チャリティー奉仕リレー”。

今回は第3弾として1月17日、国際ロータリー第2820地区米山学友会による募金活動および霞ヶ浦総合公園の清掃活動が開催されました。

当日は6人の米山学友、6人の現役奨学生を含む25人が参加。募金活動では、「貧困に苦しむ日本の子どもたちのための教育支援」を呼び掛け、総額67,000円が集まりました。募金活動後は、土浦市内の霞ヶ浦総合公園にて清掃活動を実施。同学友会の清掃活動は、昨年度に続き、2年連続となりました。

広報担当の崔玉芬さん(2007-08/大洗RC)は、「この活動は、環境を美化するだけでなく、私たちの心も美化される、とても気持ちの良い活動です。この日は米山学友の子どもも参加し、ロータリーの奉仕の精神を次世代に伝える素晴らしい機会になりました」と、奉仕リレーの一日を締めくくりました。

5. オンラインで高校生と異文化交流

東京米山友愛RCと東京米山ロータリーEクラブ2750が合同で主催する、米山学友・奨学生と高校生の国際交流イベントが、1月15日にオンライン開催されました。

このプロジェクトは、米山学友を中心とした多国籍な会員たちが所属する両クラブだからこそ可能な奉仕活動を実現したい、という思いから、両クラブの合同奉仕活動として2013年から始まった、国際理解のためのワークショップです。今回は、都立成瀬高等学校の生徒との2度目の交流となりました。

参加した6人の生徒に対し、講師役に7人の米山学友と青少年交換来日学生、サポート役のロータリアンが加わり、計21人が参加。英語と日本語を交えながら、グループディスカッションをしました。講師たちの雰囲気づくりにより、語学習得の方法など、生徒からの質問は尽きることなく、「国内に居ながら語学学習ができて嬉しい」、「留学という目標に向けて頑張りたい

という感想であふれました。

東京米山ロータリーEクラブ2750奉仕プロジェクト委員長を務めるコイララ・アシュマさん(2008-09/東京井の頭RC)は、「オンライン活動に強みを持つ両クラブの力を活かした異文化交流・異文化理解プロジェクトは、高校生たちとの相互理解が一番の目的で、米山奨学生・学友の協力があつてこそです。言葉の壁や偏見、固定観念を取り除くことは、相互理解を促進し、真のDEIの実現に繋がると確信しています」と、述べました。



海外米山学友会総会のご案内★

タイ 2023年2月25日(土) 18:00~(日本時間) 会場: Royal Thai Naval Institute (オンライン配信検討中) 申込先: warawutjcc@gmail.com

マレーシア 2023年3月5日(日) 14:00~(日本時間) 会場: Shioh Kopitiam Bandar Kinrara (オンライン配信予定) 申込先: yoneyama.malaysia@gmail.com

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281

E-mail: highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL: http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当: 野津(のづ)・長尾(ながお)



1月の寄付金傾向

1月分合計額
累計額

161,121,105円
1,072,192,732円 (前年同期比5,900万円増)

参考 前年度1月分合計額：165,075,689円 累計額：1,013,220,353円

普通寄付金

1月当月 124,682,224円
1月末累計 353,165,155円

(前年度比 1.51%減)
(" 540万円減)
(予算達成率 86.1%)

普通寄付金下期分は1,668クラブ(75%)からご納入いただきました。(昨年度は1,694クラブ)上期分がまだご送金されていないクラブも197クラブありました。今年度まだ未送金のクラブは上期分も含めて年額分としてご送金いただきますようよろしくお願いいたします。

★普通寄付金納入状況・上期分 (納入数/クラブ数)

地区	納入数/クラブ数	納入割合	地区	納入数/クラブ数	納入割合
2500	44/66	67%	2610	52/64	81%
2510	49/69	71%	2620	46/74	62%
2520	47/78	60%	2630	62/73	85%
2530	50/63	79%	2750	67/89	75%
2540	17/40	43%	2760	73/84	87%
2550	32/48	67%	2780	48/66	73%
2560	45/54	83%	2640	43/65	66%
2570	42/50	84%	2650	71/96	74%
2770	56/74	76%	2660	58/79	73%
2790	68/82	83%	2670	61/74	82%
2800	39/49	80%	2680	59/70	84%
2820	42/55	76%	2690	56/65	86%
2830	30/40	75%	2700	43/60	72%
2840	37/45	82%	2710	61/72	85%
2580	46/70	66%	2720	49/74	66%
2590	49/52	94%	2730	44/68	65%
2600	47/53	89%	2740	35/55	64%

合計：納入数 1,668RC
全地区ロータリークラブ数 2,216RC
普通寄付納入実績 1月 31日現在、当会入金分

特別寄付金

1月当月 36,438,881円
1月末累計 719,027,577円

(前年度比 9.83%増)
(" 6,440万円増)
(予算達成率 82.6%)

1月末累計額は前年同期比9.8%増、約6,440万円の増加となりました。1月で特別寄付累計額が7億円の大台に乗ったのは2016年以降では初めてです。2023年に入ってから好調に推移しています。皆さまからのご支援に厚く御礼申し上げます。コロナも少し落ち着いた状況になってきました。引き続き2023年もご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

★創立記念寄付

(単位：万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2750	東京イマジン ジョイナス	10	2760	一宮北	25
合計		2クラブ			35

★高額寄付者(一度に100万円以上の寄付)

D2500 旭川南RC 故清水哲也氏 100万円 累計130万円

★高額寄付法人(一度に100万円以上の寄付)

D2750 東京八王子RC 医療法人財団興和会
100万円 累計135万円 右田敦之氏

★地区大会

D2580 60万円



● 会員数動向(1月)

クラブ名	期首会員数 (2022/7/1)	1月		7/1基準 会員数増減	MY ROTARY 登録率2/16現在	
		会員数	女性			
宮崎県北部	延岡	71	76	8	5	21.05
	日向	20	17	1	△ 3	82.35
	延岡東	55	57	7	2	56.14
	日向東	20	23	2	3	86.96
	延岡中央	52	52	3	0	16.98
	日向中央	11	11	1	0	27.27
	門川	7	7	0	0	42.86
	計(7RC)	236	243	22	7	47.66
宮崎県中部	宮崎	98	101	5	3	58.42
	宮崎西	88	101	8	13	40.59
	宮崎北	82	85	14	3	41.18
	宮崎南	51	51	3	0	43.14
	高鍋	41	42	3	1	23.81
	西都	17	17	2	0	23.53
	宮崎中央	50	50	4	0	100.00
	佐土原	23	25	2	2	12.00
	宮崎東	32	29	2	△ 3	38.71
	宮崎アカデミー	35	41	7	6	97.56
計(10RC)	517	542	50	25	47.89	
宮崎県西部	都城	52	53	8	1	17.31
	小林	30	29	4	△ 1	23.33
	都城北	41	44	4	3	75.00
	えびの	9	9	2	0	55.56
	都城西	43	37	6	△ 6	28.95
	小林中央	10	9	0	△ 1	20.00
	都城中央	23	25	4	2	64.00
	2730ジャパンカレント	16	16	5	0	93.75
計(8RC)	224	222	33	△ 2	47.24	
宮崎県南部	日南	28	29	2	1	17.24
	日南中央	13	12	3	△ 1	15.38
	串間	9	8	0	△ 1	11.11
計(3RC)	50	49	5	△ 1	14.58	
鹿児島県北部	川内	58	59	0	1	13.56
	串木野	22	22	5	0	68.18
	出水	41	44	5	3	23.91
	阿久根	47	45	7	△ 2	28.89
	大口	29	28	1	△ 1	28.57
	薩摩川内	26	26	2	0	26.92
	宮之城	10	10	3	0	40.00
	計(7RC)	233	234	23	1	32.86

クラブ名	期首会員数 (2022/7/1)	1月		7/1基準 会員数増減	MY ROTARY 登録率2/16現在		
		会員数	女性				
鹿児島県中部	加治木	25	31	0	6	51.61	
	国分	36	37	2	1	16.22	
	霧島	14	14	0	0	28.57	
	国分中央	33	34	3	1	17.65	
	始良	16	15	0	△ 1	6.67	
	計(5RC)	124	131	5	7	24.14	
	指宿	24	22	0	△ 2	22.73	
	伊集院	26	27	1	1	18.52	
	加世田	18	18	1	0	33.33	
	顕娃	11	10	1	△ 1	70.00	
鹿児島県西部	枕崎	20	19	3	△ 1	47.37	
	計(5RC)	99	96	6	△ 3	38.39	
	鹿児島南	34	33	4	△ 1	61.76	
	鹿児島西	70	73	3	3	54.79	
	鹿児島城西	25	25	3	0	56.00	
	鹿児島東	22	23	6	1	56.52	
	鹿児島サザンウィンド	43	45	12	2	75.56	
	鹿児島令和	30	34	4	4	91.18	
	計(6RC)	224	233	32	9	65.97	
	鹿児島島	67	75	10	8	26.67	
鹿児島市内A	鹿児島東南	24	26	0	2	13.64	
	鹿児島中央	53	51	4	△ 2	19.61	
	鹿児島西南	11	11	1	0	18.18	
	鹿児島北	22	21	1	△ 1	28.57	
	鹿児島大学アカデミー	33	37	9	4	97.30	
	計(6RC)	210	221	25	11	34.00	
	鹿児島市内B	鹿屋	52	52	6	0	38.46
		串良	25	27	3	2	25.93
		鹿屋西	43	44	7	1	59.09
		志布志	17	19	2	2	21.05
かのや東		36	35	1	△ 1	33.33	
きもつき		17	21	0	4	23.81	
南九州大崎		26	26	2	0	30.77	
志布志みなと		37	37	4	0	35.14	
計(8RC)		253	261	25	8	33.45	
奄美		45	43	5	△ 2	18.60	
奄美	奄美中央	62	63	12	1	6.25	
	奄美瀬戸内	14	14	1	0	28.57	
	計(3RC)	121	120	18	△ 1	17.81	
総計	2,291	2,352	244	61	40.30		

● 入会者一覧(ご入会おめでとうございます)

1月		
会員名	クラブ名	入会日
杉本道治	日向東	2023/1/24
川越道貴	宮崎西	2023/1/20
西川未来	宮崎西	2023/1/20
隈元正行	宮崎アカデミー	2023/1/10
木田卓馬	宮崎アカデミー	2023/1/10
石川千佳子	宮崎アカデミー	2023/1/10
矢野靖典	宮崎アカデミー	2023/1/24

1月		
会員名	クラブ名	入会日
南郷翔吾	始良	2023/1/4
宮原聡	鹿児島サザンウィンド	2023/1/26
金子雄一郎	鹿児島島	2023/1/13
木下省一朗	鹿児島島	2023/1/13
内村明高	鹿児島島	2023/1/13
林孝輔	きもつき	2023/1/24

● 退会者一覧(おつかれさまでした。)

1月		
会員名	クラブ名	退会日
高木一郎	宮崎南	2023/1/31
久壽米木和夫	宮崎東	2023/1/31
田中臣	宮崎東	2023/1/31
木佐貴鐵蔵	都城西	2023/1/31
大津里美	指宿	2023/1/17
永吉直美	指宿	2023/1/17

1月		
会員名	クラブ名	退会日
俵積田りさ	枕崎	2023/1/31
大八木昌宏	鹿児島南	2023/1/31
畑野昌作	鹿児島中央	2023/1/19
坂元次郎	鹿児島中央	2023/1/31
宇都宮敦浩	鹿児島アカデミー	2023/1/20

12月		
会員名	クラブ名	退会日
井上久弘	延岡東	2022/12/31

● 物故者一覧

(謹んでご冥福をお祈りいたします)

会員名	クラブ名	退会日
井戸川順一 (享年83歳)	日南中央RC ローター-歴:3年	2022/12/31
西寺正見 (享年73歳)	国分中央RC ローター-歴:29年	2023/1/15
岩田泰一 (享年86歳)	鹿児島西RC ローター-歴:40年	2023/1/10
近藤健 (享年88歳)	鹿児島北RC ローター-歴:33年	2023/1/7

仕事がかどる

お客さまサービスになる

職場に Wi-Fi

NTT西日本がお手伝いします!

サポート付きビジネスWi-Fiでワークスタイルがもっと便利に

スマート光ビジネスWi-Fi

ハイエンド6プラン・ハイエンドプラン

バリュープラン

ラクラク設置



カンタン
導入

IEEE802.11axの高速通信



高速無線
通信規格対応

安心のWi-Fi環境



充実の
セキュリティ

急なお困り事も迅速対応



安心の
トラブル対応

どうぞお気軽にお問い合わせ・ご相談ください。



0120-765-000

受付: 平日9:00~17:00(年末年始を除きます)

*電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにお願いいたします。